

産業動物臨床学研究室

Food Animal Clinical Science Laboratory

メンバー： 教授 山岸則夫

准教授 高橋正弘

6年生2名、5年生2名

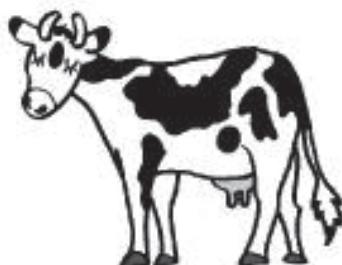
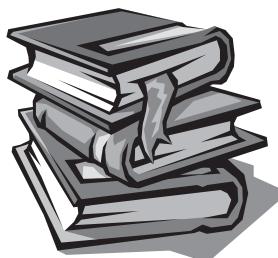
場所： 農学部・総合教育研究棟3階

2005年6月に設立された研究室（旧大動物診断治療学）です。所属学生は、牛の疾病に関する研究と動物病院診療（二次診療）を通して、「獣医学の基本」を学びます。卒業生は、獣医学の各分野で活躍しています。

- ・研究室の目標： 牛の疾病を題材にして、「獣医学の基本」を学ぶこと
- ・主な担当授業科目： 産業動物臨床の関連科目
- ・研究内容： 牛の疾患の病態解析と診断、治療および予防法
- ・診療内容： 二次診療（一般診療所から依頼される症例の診察、探明・胚移植、画像診断、手術など）

教 育

産業動物臨床関連科目



研 究

牛のカルシウム代謝性疾患

牛の繁殖と脂肪酸の関係

etc.

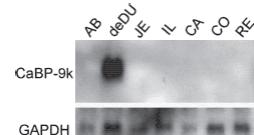
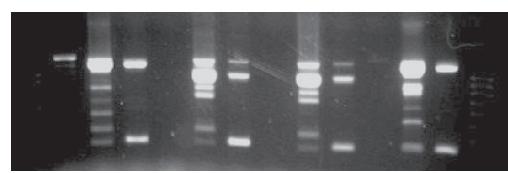


Fig. 1. Representative Northern blot of mRNA extracted from seven regions in the gastrointestinal tract (AB, dcdU, JE, IL, CA, CO and RE) of Holstein cattle A2 probed for CaBP-9k and GAPDH. Similar result was observed in Holstein cattle A1.



臨 床

牛の二次診療



その他-エクステンション
難症例の診断
臨床サンプル
の解析

